

■ 平成 25 年度事業計画書 ■

一般社団法人日本キンボールスポーツ連盟

I 事業期間

平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

II 事業計画の前提

1. 基本方針

- ・新中長期目標達成に向け、詳細な計画を立案、遂行できるように基盤整備を行う。
- ・プレイヤーの育成および強化をはかる事業に積極的に取り組む。特に本年度は第 7 回キンボールスポーツワールドカップ 2013 男女日本代表チームが所期の成果を上げるためのバックアップを行う。
- ・キンボールスポーツに対する新たな興味、関心をもつ層を掘り起こし、その層が定着し愛好者となるような事業、取り組みを行う。

■新中長期目標 6 項目■

■ 学校体育（正課）カリキュラムへの導入

関係省庁、市町村教育委員会等に働きかけキンボールスポーツが学校体育の教材として正式導入されることを目指します。

■ 国体ならびに全国規模のスポーツイベントへの積極的参加

国民体育大会デモンストレーション種目として継続参加をめざします。開催地となる都道府県支部連盟の強化と日本連盟の支援を徹底します。

●国体（国民体育大会）デモンストレーション行事

平成 25 年（2013 年）：東京都中央区、豊島区、荒川区

平成 27 年（2015 年）：和歌山県田辺市

■ 全国 47 都道府県支部設立及び日本体育協会への加盟

全国 47 都道府県すべてに支部を設立することをめざします。未だ支部設立されていない県を中心に連盟主催講習会を行い、普及をすすめます。また、関係者にはたらきかけ支部設立に取り組んでいます（現在 33 都道府県に支部連盟設立）。支部の都道府県体育協会加盟も推進し、日本体育協会加盟団体をめざします。

■ アジアキンボールスポーツ連盟の設立とアジア各国との国際交流推進

平成 23 年（2011 年）の兵庫県宝塚市におけるバンパシフィックカップ開催を契機にアジア諸国にはたらきかけ、アジア連盟の設立をめざします。またアジア選手権などキンボールスポーツを通じた国際交流を促進します。

■ 多世代や障がいをもつ人々の参加機会の拡充、交流大会の創設

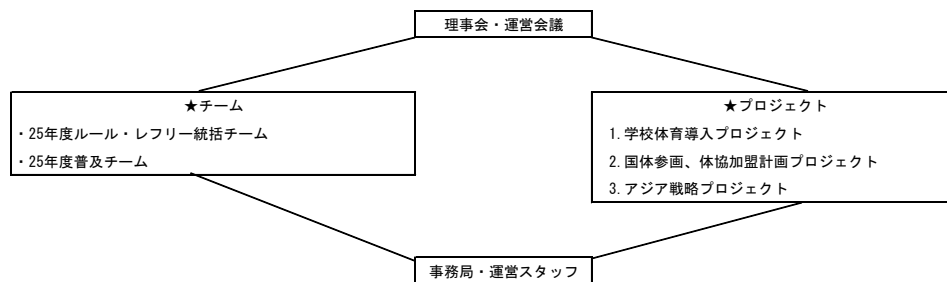
キンボールスポーツがすべての人々に開かれたスポーツであることをめざします。ルールバリエーションの採用、新たな普及プログラムの開発や関係団体との連携により、誰もが参加しやすい環境づくりに取り組んでいきます。

■ 組織基盤・財政基盤の早期確立による事業の充実

平成 22 年（2010 年）度より日本キンボールスポーツ連盟は一般社団法人に生まれ変わりました。今後より一層の事業の充実のため、制度・組織の見直しを図り基盤整備の充実をめざします。

2. 組織運営

- (1) 本年度も総会、理事会で決定した事項の実施についての詳細は運営会議で検討する。
- (2) 主な事業、懸案事項ごとにチーム、プロジェクトを設け業務、任務にあたる。業務、任務遂行を第一義とし、メンバーは役員、会員のみに関わらず必要に応じ追加増員、脱退ができるなど柔軟性を持たせるものとする。すべて理事会および運営会議で管轄し、理事長が全体を総括し、実務リーダーの副理事長、理事が運営、指揮指導の上進めていく。
- (3) 事務局のサポートとして運営スタッフを採用し、全体の業務、任務遂行に携わる。



※平成 25 年 3 月 29 日現在 必要に応じ随時チーム、プロジェクト化

Ⅲ 事業別計画

1. 主催事業 計 34 事業

(1) 大会主催 2 事業

①全国大会

【事業名】第 14 回キンボールスポーツジャパンオープン・フレンドリーカップ

【場 所】富山県富山市 富山市総合体育館

【期 間】11 月 23 日（土祝）、24 日（日）

【備 考】他国よりの参加も認める。

※平成 25 年度スポーツ振興くじ助成申請事業

②全国大会

【事業名】第 14 回キンボールスポーツジャパンオープン・チャンピオンズカップ

【場 所】東京都中央区 中央区立総合スポーツセンター

【期 日】6 月 22 日（土）

【備 考】他国よりの参加も認める。

※平成 25 年度スポーツ振興くじ助成申請事業

(2) 講習会主催 32 事業

【内 容】キンボールスポーツ体験の機会提供、指導者、レフリー養成

【場 所】全国

【対象者】一般希望者、愛好者、指導者

【内 訳】

- ①指導者講習会 2013 10 回（北海道／未定、宮城／9月14日、東京／4月29日、静岡／未定、愛知／7月21日、富山／未定、和歌山／未定、広島／未定、大分／未定、熊本／未定、沖縄／7月20日）
※平成 25 年度スポーツ振興くじ助成申請事業
- ②A 級レフリー認定試験 1 回（東京／7月14日、15日）
- ③B 級レフリー認定試験 4 回（北海道／未定、宮城／9月14日、愛知／7月21日、香川／未定）
- ④「B 級レフリー認定試験」のための講習会 4 回（北海道／未定、宮城／9月13日、愛知／7月20日、香川／未定）
- ⑤B 級レフリー更新講習会、更新試験 7 回（北海道／未定、東京／4月29日、8月10日、富山／11月24日、大阪／未定、兵庫／未定、沖縄／7月21日）
- ⑥C 級レフリー認定講師研修会 3 回（北海道／未定、東京／4月29日、沖縄／7月20日）
- ⑦グランドマスター講習会および試験 1 回（場所、時期 未定）新規対象
- ⑧グランドマスター研修会 1 回（場所、時期 未定）有資格者対象
- ⑨世界を学ぶ 2013 1 回（東京／7月12日、13日）国際連盟より講師招へい事業
※平成 25 年度スポーツ振興くじ助成申請事業

2. 指導者派遣事業 随時

【内 容】キンボールスポーツ体験の機会提供、指導者、レフリー養成

【場 所】全国

【対象者】一般希望者、愛好者、指導者

3. 普及推進事業

(1) 支部助成

【内 容】

- ①各都道府県連盟に対して、当該各都道府県在住を中心とした普通会员所属者数に応じて会費還元金として各都道府県連盟に活動資金として支払う。
- ②支部（正会員である都道府県連盟）が用具購入、大会・講習会開催、その他普及・支部運営活動に関して資金面で補助が必要な場合、理事会に書面を持って申し出る。「支部助成金交付要綱」に基づき理事会または運営会議で審議後、必要に応じて補助・応援体制をとる。

(2) 広報

【内 容】キンボールスポーツのPR活動

【備 考】

- ① 広報誌（会報）の制作・発送（1回）3月実施予定。※平成 25 年度スポーツ振興くじ助成申請事業
- ② ウェブサイト（ホームページ、フェイスブック等）の管理、運営。通年実施。
- ③ 生涯スポーツ・体力づくり全国会議等の催しでの展示。随時実施。

(3) キンボールスポーツパートナーシップ

【内 容】

- ①パートナー団体、企業の団体名、ロゴマーク、キャッチコピー等が入ったキンボールを講師派遣講習会や大会において優先使用し、パートナー団体、企業が当連盟の諸活動へ協力、協賛していることを参加者や観戦者等にアピールする。
- ②横断幕やポスター掲示、資料の配布などの新しい支援スタイルの提供により、協力団体をアピールする。

【場 所】 主催および後援大会・講習会会場他

【期 間】 随時開始 開始より1年間。

(4) グッズ企画

【内 容】 備品等の新商品企画立案

【備 考】 キンボールスポーツに関する備品の商品化を企画する。

(5) 諸会議

【内 容】 当連盟運営に関する事項についての審議

【場 所】 本部事務局他

【備 考】

- ①定時社員総会 1回（兵庫／6月15日）
- ②理事会 2回
- ③運営会議 6回
- ④運営スタッフ会議 12回
- ⑤ルール・レフリースト括チーム研修会 1回
- ⑥グラウンドマスター認定講師研修会 1回

(6) 主催事業および役員・指導担当者他の保険加入

【内 容】 主催事業および指導担当者他の保険加入

【備 考】

- ①年間契約（対象：主催大会・講習会／更新：9月）の傷害保険を更新。
- ②役員、ルール・レフリースト括チームメンバー、運営スタッフ、事務局スタッフのスポーツ安全保険（傷害、賠償責任）加入。

(7) キンボールスポーツ普及協力

【内 容】 キンボールスポーツの用具、備品賃貸

【備 考】 希望者に対し用具、備品の貸与を行う。

4.25 年度特別事業

(1) PR映像物の制作事業

【内 容】 競技紹介DVD制作

【備 考】 平成25年度スポーツ振興くじ助成申請事業

(2) 国体協力事業

【事業名】 スポーツ祭東京2013 デモンストレーションとしてのスポーツ行事キンボール大会

【場 所】 東京都荒川区、中央区、豊島区

【期 日】 9月15日、9月29日、10月6日

(3) ワールドカップ日本代表チーム強化および選手団派遣事業

【内 容】 ワールドカップ男女日本代表チーム強化および1チームずつの選手団派遣に伴う業務

【場 所】 日本国内および大会開催地

【備 考】 派遣場所：ベルギー・リエージュ州

派遣期間：10月27日(日)～11月5日(火) (予定)

大会名称：第7回キンボールスポーツワールドカップ2013

大会期間：10月29日(火)～11月2日(日)

大会主催：国際キンボールスポーツ連盟